



宮原 まなか ちゃん
「ごはんが大好き♡」
(寺尾)



福島 はやと くん
「お姉ちゃん、お兄ちゃんと
遊ぶのが大好き♡」
(黒谷)



嶋崎 ゆき ちゃん
「じいじ、ばあば、
だいすき♡」
(大野原)



片平 りひと くん
「ボール遊びと
ご飯が大好き♡」
(柳田町)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

(秩父高校)

FU・RU・SA・TALK (市長と秩父を語ろう)



10月26日(土)秩父市役所において、FU・RU・SA・TALK(市長と秩父を語ろう)が開催されました。

秩父郡市の県立学校生徒19人が参加しました。本校からは、1年生の東條さん、落合さん、福島さんの3人が参加しました。初めに、秩父市若手職員政策提案実施グループによるプレゼン「秩父地域魅力化プロジェクト～若者の活力あふれる街へ～」が行われ、次に高校生による「高校生として若者を秩父に増やすためになにができるか」についての発表がありました。最後には、発表内容をもとに、意見交換が行われ、活発な意見交換ができました。



国神小学校で吹奏楽部演奏会



11月2日(土)皆野町立国神小学校で演奏しました。指揮者体験や『パプリカ』の演奏なども行いました。本校の部員には国神小学校の卒業生もいて、先輩後輩のつながりができました。さらに、国神小学校PTAから、おにぎりや豚汁をごちそうになりました。大変おいしくいただきました。これからも地域との交流を深めていきます。

市民文芸

俳句

関田 誓炎 選

秩父嶺の裾野にひとり大根引く	無人駅菊人形が出迎える	零余子落ち草をころがる山日和	秋の草地蔵明るい顔になり	ひとり居の猫と分け合う鮭弁当	空蟬や我高齢になり尾根の道	花芒の彩なす光り尾根の道	虹を呼び令和ことほぐ三番叟	偲ぶれば十六夜の月閨照らす	遺されし菊に水遣る媼かな
栃谷 竹村善三郎	中町 内田 定男	三峰 山中 資治	上町 濱田 愛子	黒谷 中村 美代	大野原 内田 栄一	上町 濱田 秀典	日野田町 黒岩 信江	日野田町 原 和幸	吉田久長 齋藤 大仙

〔評〕亡夫が遺した菊の世話をする媼(老女)の姿を優しく見守る大仙さん。ケアハウスに住む原さんは、十六夜の月に照らされて亡妻を偲んでいるのだろう。黒岩さんは五穀豊穡を願って舞う三番叟に虹を呼ぶという壮大な発想。秀典さんは尾根の花芒を「彩なす光」と捉え、栄一さんは高齢の身を、枝にしがみつく空蟬のようだと感受。中村さんは塩焼の美味し鮭の弁当を猫と仲良く食べ、愛子さんは「秋の草(秋に咲く花)」に添う地蔵の明るい顔を愛でる。山中さんは零余子が転がる山の様子を「山日和」と感覚・把握したのが成功。定男さんは「菊人形が出迎える」と擬人化し、竹村さんは、山麓でコツコツと大根の収穫を。

※次回1月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 12月末締切→2月号に掲載
短歌 1月末締切→3月号に掲載

わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課(〒368-8686 熊木町8-15)へ

なお、掲載した内容は、市HPでも公開します。